

第1回糸魚川市犯罪のない安全・安心なまちづくり推進計画策定委員会会議録
(令和2年度)

日	令和2年10月20日	時間	15:00～16:10	場所	市役所 201・202 会議室
件名	次第 別紙資料のとおり				
出席者	【出席者】 7人（以下敬称略） 池田正夫、齋藤伸一、虎井恒夫、七澤伸一、倉又聖、比護山之助、山岸喜治 【欠席者】 なし 【アドバイザー】 大塚正司 【事務局】 環境生活課 高野課長、蒲原課長補佐、菊池主事				
	傍聴者定員	5人		傍聴者数	0人

会議要旨

- 1 開 会（15:00）
 - 2 環境生活課長あいさつ
 - 3 委員、事務局紹介
 - 4 推進計画スケジュール（案）
《事務局説明》
 - 5 委員長、副委員長選出
・意見なし
・事務局案により、池田正夫委員を委員長、齋藤伸一委員を副委員長とすることに決定。
 - 6 議事
《事務局説明》
《大塚生活安全課長説明》
・どの数値も概ね横ばい又は減少傾向にある。
・昨年の刑法犯発生件数が一昨年に比べ30件増加しているが、被疑者逮捕の結果、未届けだったものが余罪として届け出られていることもあるため、概ね減少傾向といえる。
・特殊詐欺もインターネットを利用するケースが増加傾向にある。
令和2年市内特殊詐欺発生状況：1件（架空請求） 被害額：104万円
- 【質疑・意見等】**
- ・第1章～第3章
- （委員）文字が多く堅苦しい印象を受ける。イラストや写真を使用してはどうか。
- （事務局）内容に合ったものを検討し、使用する。
- （委員）前回計画策定時のパブリックコメントは何件あったのか。できるだけ多くの方からご意見をいただけるよう取り組んでほしい。
- （事務局）前回は5件のパブリックコメントをいただいた。方法を検討したい。

・第4章～第7章

(委員) 防犯パトロール車が活用されていないように感じる。防犯組合協議会の活動などに合わせてパトロールしていただければ効果が見込めるのではないかな。

(事務局) 両事務所及び市役所で情報共有し、皆さまの希望に添えるよう活動していきたい。

(委員) P24 に消費者被害防止啓発事業の概要として、「…落語による被害防止啓発活動」とあるが、「出前講座による」とした方がわかりやすいのではないかな。

(事務局) そのように修正する。

(委員) P13 登下校時の防犯対策として、県の条例を受けて市内の防犯パトロール員による見守り等を行ってもらっている。また、統計的に見れば登校時より下校時の方が不審者に遭遇しやすいとされており、その旨広報等を活用して周知している。

当計画は環境生活課所管とのことだが、こどもへの防犯対策は教育委員会でも不審者事案の学校間共有や警察との連携などを行っているので、二者ですり合わせをしていただき記載していただきたい。

(事務局) 不審者事案の情報は教育委員会と環境生活課間でも行っている。当課では安心メールの配信等を行っている。教育委員会と内容の整理をして修正する。

(委員) PTA 連絡協議会では自転車の乗り方やヘルメット着用の啓発などの取組を実施しているのでそれらを記載してほしい。

(事務局) 交通安全計画も今年度末改定を目指して動いているので、内容を整理したうえで検討する。

・全体

(委員) 原則4年に一度の改定で、社会情勢の変化があった場合には必要に応じて改定することだが、現状では4年の間見直しをする機会がない。中間報告等の機会を設けてはどうか。

(委員) 齋藤副委員長の意見に賛成する。糸魚川市防犯組合連合会の会議等、中間報告を行う場があるといいのではないかな。

(事務局) 糸魚川市防犯組合連合会の会議や広報等で報告させていただき、改定が必要との意見が多ければ内容の見直しを行いたい。

(委員) 建設課が所管する街路灯の設置等、環境生活課以外の取組もあるかと思うので、庁内で調整していただきたい。

(委員) こどもたちの安全を守るためには、学校と警察との連携も重要となってくる。少年補導や不審者事案の対応などで連携を図っているなのでその旨を記載してほしい。

(事務局) 教育委員会と調整する中で、学校・警察・教育委員会・環境生活課の連携について図にまとめたものを記載したい。

7 その他

・スケジュール確認

8 閉会(16:10)